

大学の世界展開力強化事業(AIMSプログラム) H27取組概要

上智大学

【構想の名称】(選定年度25年度・AIMSプログラム)

多様性の調和を目指す学融合型人間開発教育プログラム

【プログラムの目的・養成する人材像】

国際連携に基づく新たな国際高等教育モデルの構築を目指し、ASEANと日本の学生が共に学び合う協働教育のプラットフォームを提供することで、アジアに立脚し域内外の地球規模の課題に対応できる人材を育成する。

【構想の概要】

ASEANと日本の学生が協働し、既存の人文・社会および自然科学の枠組みを超えて「人間開発」に取組む学融合型プログラム。「ヒューマン・エコロジー: 社会と自然の多様性と連結性」を中心テーマとし、学生は約100科目に渡る豊富な科目群から学修計画に基づいて科目を履修すると同時に、受入・派遣学生は共通必修科目「学融合型人間開発(TDHD)入門」のほか、「実地研修型ゼミナール(Human Ecology: Rivers)」、「Summer Session in Asian Studies」を履修することができる。

■ 交流プログラムの質の保証

1. **SAIMS講演会シリーズの実施(4月~7月)** ⇒ アジア地域で活躍する卒業生を招き、ASEAN地域への留学やアジア諸国でのビジネスを語る講演会を定期的に実施し、学生のASEAN地域への興味、関心の底上げに力を入れた。
2. **実地研修型ゼミにかかる事前調査および実施(8月、2月釧路)** ⇒ 釧路の実地研修先を視察し、ゼミのスケジュール調整や、講師手配、シラバス作成等プログラムの構築を行った。受入学生7名を含む計15名がゼミに参加し、TDHDでの学びをフィールドワークで深めた。
3. **ASEAN留学促進ウィークの実施(7月上智)** ⇒ ASEAN各国の在日大使館や受入留学生の協力の下、文化紹介や留学情報などの提供を行い、本プログラムへの応募に繋がるよう関心の底上げを行った。
4. **第9回レビューミーティングへの参加(10月つくば)** ⇒ 構想責任者、本プログラム(Sophia AIMS: SAIMS)担当教職員が参加し、AIMSに関する情報収集およびSAIMSプログラムの紹介、関係者とのネットワーキングを行った。上智大学は主催大学(筑波大学)以外では唯一「グッドプラクティス」として取り組み状況をプレゼンテーションする機会を与えられた。
5. **プログラム開発協議会の実施(10月~12月)** ⇒ プログラム担当教員および職員が全連携大学(4カ国7大学)を訪問し、学修環境を視察するとともに、双方のプログラムの質向上のため協議・情報共有を行った。
6. **スタディーツアーの実施(11月タイ)** ⇒ タイの派遣学生を対象にスタディーツアーを実施。SEAMEO-RIHEDをはじめ、ILO、国連、病院、企業訪問などを通して、机上の勉強だけでは学べない、現地での労働環境について学ぶとともに、東南アジアで働くことの意義について学生自身が考え、視野を広げる機会を設けた。
7. **SEAMEO-RIHED主催ワークショップ参加(2月タイ)** ⇒ 3日間のワークショップを通じた大学の国際化及び学術交流に対する理解の深化、学生・教職員の国際交流を切り口としたASEAN地域の大学との連携強化となった。また、参加大学とのネットワーキング、情報交換、実務上の協議を行った。
8. **派遣生、受入生フォローアップ研修、エバリュエーションの実施** ⇒ 留学生生活を総括するフォローアップ研修を行い、留学生生活で得たものを発表させ、成果の定着化を図るとともに、プログラムの改善点などを議論した。

■ 交流プログラムの内容

ASEAN連携大学	上智大学 (Sophia AIMS)
<ul style="list-style-type: none"> ◆ インドネシア ボゴール農科大学: 食料科学技術 ガジャマダ大学: 農業、経済学 ◆ タイ チュラロンコーン大学: 言語・文化、経済学 マヒドン大学: 国際ビジネス ◆ フィリピン アテネオ・デ・マニラ大学: 言語・文化、経済学 デ・ラ・サール大学: 国際ビジネス、工学、経済学 ◆ マレーシア(H27より追加) マレーシア国民大学: 国際ビジネス、言語・文化 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 受入・派遣学生共通必修科目「学融合型人間開発(TDHD)入門」 ◆ 専任教員によるSAIMS科目6科目 Environmental Science, Conservation, Sustainable Development, Urban Ecology, Environmental Change and Human Development, A Critical Approach to Sustainable City 【工学】基礎環境科学、応用環境工学など23科目 【言語・文化】Culture & Society, Global Affairs, Environmental Studiesなど67科目 ◆ 豊富な選択科目群 ◆ Summer Session in Asian Studies(選択) ◆ 実地研修型ゼミナール Human Ecology: Rivers(選択)
<p>【目標】 派遣 25~42人</p> <p>←</p> <p>→</p> <p>受入 27人</p>	<p>学融合プログラム</p>

■ 交流プログラムにおける学生のモビリティ

(注) H27までは実績、H28以降は申請時の計画

	H25			H26			H27				H28				H29			
	I	T	P	I	T	P	I	T	P	M	I	T	P	M	I	T	P	M
学生の派遣	0	0	0	2	8	5	5	8	3	1	12	13	12	2	14	13	13	2
学生の受入	0	0	0	3	1	4	4	11	10	1	27				27			

I: インドネシア T: タイ P: フィリピン M: マレーシア(H27より追加)

■ 外国人学生の受入・日本人学生派遣のための環境整備

【受入・派遣共通】

- ・プログラムコーディネータによる留学生サポート
- ・プログラム専任教員による履修相談体制
- ・受入派遣学生が共に学べる学融合プログラム構成
- ・プログラムオリエンテーション、交流会の実施
- ・フォローアップ研修によるプログラム成果のアセスメント
- ・専用サイト、Facebookによる情報提供・共有およびプロモーション

URL: <http://dept.sophia.ac.jp/pj/saims>

Facebook: <https://www.facebook.com/Sophia.AIMS.SAIMS.Program>

【受入学生支援】

- ・英語対応可能な常勤カウンセラーによる相談体制
- ・「上智大学祖師谷文化祭」等を通じた国際学生寮での日本人学生および多国籍学生との交流

【派遣学生支援】

- ・留学フェア、プログラム説明会、の実施
- ・渡航前危機管理ガイダンス、留学ガイダンスの実施
- ・プログラム参加者による留学報告会の実施

